

科目名	デザイン研修 2							年度	2025	
英語科目名	Design Study 2							学期	通年	
学科・学年	デザイン科 グラフィックデザイン専攻 2年次	必／選	選	時間数	30	単位数	1	種別※	実習	
担当教員	山路康隆	教員の実務経験		有	実務経験の職種		グラフィックデザイナー			
【科目の目的】										
研修を通じて、デザイナーとしての視野を広げる。										
【科目の概要】										
学校・カレッジ・学科が実施計画したデザイン研修内容が発表されたのち、オリエンテーションを実施。 その後担任へ参加申込を行うというプロセスを経て、説明会及び勉強会に参加後、デザイン研修に参加する。 研修を行う地域(国)および実施概要は、オリエンテーション時に詳細を伝える。										
【到達目標】										
訪問する地域・施設・文化の中で行われる見学や交流プログラム、制作体験などを通じて、業界で必要な言語や地域を越えてのデザインの役割やコミュニケーションの大切さを習得する。 A. 知識力/研修先の地域や文化の知識を習得する B. 遂行力/研修までのスケジュール管理ができるようになる C. 社会性/主体的に参加し、グループ行動における役割を見出すことができる										
【授業の注意点】										
参加希望を保護者同意のうえ、決定したら申込期日までに申し込むこと。事前研修への参加もすること。終了後は速やかにレポート提出をすること。研修期間中は集団行動のルールを守ること。現地で体験したことを記録する。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力					
到達目標 A	研修先の地域や文化の知識を十分に理解している		研修先の地域や文化の知識を理解している		研修先の地域や文化の知識を理解していない					
到達目標 B	研修までのスケジュールを十分に管理し、目標を立てて行動を続けることができる		研修までのスケジュールを管理し、目標を立てて行動をすることができる		研修までのスケジュール管理や目標を立てて行動をすることができない					
到達目標 C	研修に主体的に参加し、グループ行動において率先して行動をすることができる		研修に参加し、グループ行動において迷惑を掛けずに行動をすることができる		研修に参加できず、グループ行動において周囲に迷惑をかけてしまう					
【教科書】										
課題ごとに資料を用意する										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】										
課題80% 提出された課題を総合的に評価する平常点20% 授業態度によって評価する										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

